

貯法 室温保存

抗生物質ナナフロシン外用剤

使用基準

ナナオマイシン油剤 あすか

承認指令書番号 25 動薬第 806 号

第四類

動植物油類

危険等級Ⅲ

火気厳禁

【本質の説明又は製造方法】

ナナフロシンは、北里研究所・大村研究室で発見された動物専用の抗生物質であり、その作用は糸状菌、特に牛皮膚糸状菌症の原因菌であるトリコフィートン ベルコーザムに対し強い殺菌効果を有します。

牛皮膚糸状菌症（Dermatomycosis）は、慢性かつ表在性の真菌性の皮膚炎であり、白癬又はリングウォームと呼ばれています。この疾病は、直接及び間接の接触により感染し、その感染力も強いので、特に多頭飼育農場では同時に多数の牛に感染します。さらに人にも容易に感染することから、公衆衛生上も重要な疾病となっています。

ナナオマイシン油剤あすかは、この疾病に対し患部に1～2回の塗布で、治療効果を示します。

【成分及び分量】

品名	ナナオマイシン油剤あすか
有効成分	ナナフロシン
分量	100 mL 中 10 mg（力価）

【効能又は効果】

有効菌種

トリコフィートン ベルコーザム

適応症

牛：皮膚糸状菌症

【用法及び用量】

牛：1回本剤を患部に100cm²当たりナナフロシンとして0.05～0.1 mg（力価）（本剤0.5～1.0 mL）を刷毛等を用いて塗布する。重症の場合は塗布1週間又は2週間後再塗布する。

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- 本剤の使用に当たっては、適応症の治療上必要な最小限の塗布に止めること。
- 本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- 本剤は牛以外には使用しないこと。
- 本剤は搾乳牛の乳房には塗布しないこと。
- 本剤は外用以外には使用しないこと。
- 本剤は「使用基準」の定めるところにより使用すること。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- 使用後残った薬剤は密栓し、保管場所に戻すこと。
- 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。

2. 使用に際して気を付けること

（使用者に対する注意）

- 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに石けんを用いてよく洗い落とすこと。
- 本剤が眼に入った場合は直ちに水でよく洗い流し、医師の診察を受けること。

（牛に関する注意）

- 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

【包装】

200 mL 褐色ガラス瓶入り（塗布用カップ及び刷毛添付）

【製品情報お問い合わせ先】

あすかアニマルヘルス株式会社
〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL：03-5439-4188

【電子添付文書情報】

以下より、添付文書情報が確認できます。



あすかアニマルヘルス HP

農林水産省
動物医薬品検査所データベース

製造販売元

あすかアニマルヘルス株式会社

東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL. 03-5439-4188 FAX. 03-5439-4191

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。